

事業推進に役立てて

11月1日、ベルジャヤ沖縄ディベロップメント株式会社より恩納通信所返還跡地周辺に係る事業推進基金へ寄附をいただきました。寄附金は、返還跡地及びその周辺に係る事業推進のために活用されます。

ベルジャヤ沖縄は、令和6年2月の建築工事着工を予定しており、地域及び関係機関へご迷惑がかからないよう進めていきたいとお話がありました。

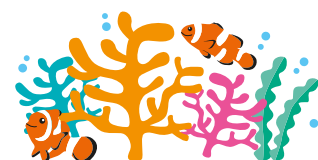


サンゴのむらづくり応援基金へ寄付



友好都市である長野県川上村より、うんなまつりでの農産物販売売上金85,300円を恩納村サンゴのむらづくり応援基金へ寄付をいただきました。

この寄付は、未来に繋ぐためのサンゴ礁保全と維持の活動に活用いたします。



津波フラッグの寄贈

11月5日の世界津波の日にあわせ、トリビアルの長田様より“津波フラッグ”を寄贈していただきました。寄贈された津波フラッグは各小中学校の避難訓練の際に、子どもたちへ周知していきます。

津波フラッグとは

大津波警報、津波警報、津波注意報が発表されたことをお知らせする旗です。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。



宝くじの助成金で備品を整備！



仲泊区は、一般財団法人自治総合センターが実施する「令和5年度一般コミュニティ助成事業」の助成を受けて、コミュニティ活動に係る備品整備をしました。

これにより、地域行事や伝統芸能が円滑に行われ、世代間交流などコミュニティ活動の活性化が期待されます。

